



# コープみらいの出前授業

## 『SDGs 食 環境 防災・減災』体験プログラム



コープみらいは、SDGs、食、環境、防災・減災に関する学びの場づくりを応援しています。  
千葉県が推進する「ちば食育サポート企業」「ちば環境学習応援団」に登録・連携し、体験型の出前授業を実施しています。



千葉県マスコットキャラクター  
チーバくん



コープみらい

「ともに」の力で、笑顔の明日を



千葉県許諾  
第A1120-19号

## はじめに

コープみらいは、「ビジョン2035」(2035年の目指す姿)として『食べるしあわせ、自分らしい暮らし「ともに」の力で、笑顔の明日を』を掲げており、SDGsと基本的な考え方や目指す方向は同じです。

コープみらいでは、持続可能な社会の実現を目指し、“SDGs”“食”“環境”“防災・減災”について、「朝食欠食」「食品ロス」「地球温暖化」などの食や環境の問題、自然災害への備えなど、自分たちのくらしの身近なテーマに置きかえ、ともに学び、考え、これからの行動につながるきっかけとなる出前授業を実施しています。また、地域社会のニーズや期待に応える担い手として「コープみらい活動サポーター」を養成し、出前授業をとおして地域社会の活性化に貢献します。

## 2024年度 出前授業実施実績 (オンライン開催を含みます)

SDGsプログラム	回数	参加人数	環境プログラム	回数	参加人数
SDGsを考えよう	10	412	リサイクルについて学ぼう	32	535
			地球温暖化について考えよう		
			エコバッグづくり		
			草木染		
			みつろうエコラップづくり		
			牛乳パックでつくるエコはがき		
食育プログラム	回数	参加人数	防災・減災プログラム	回数	参加人数
献立ゲーム	44	1,183	わが家の減災	49	1195
早寝、早起き、朝ごはん					
豆腐づくり					
お米のひみつ					
作って食べよう・学ぼう					
もったいないを考えよう			避難所運営ゲーム(HUG)		

## 主な開催会場

幼稚園・保育園、小・中・高等学校、特別支援学校、学童保育、公民館、市民会館  
生涯学習センター、社会福祉協議会、高齢者学級(サロン)、自治会、NPO法人などの市民団体、など

### 【出前授業について】

- 出前授業のご依頼は14ページの「講師派遣依頼書」の郵送かFAXまたはWEBからお申し込みください。
- 出前授業は、コープみらいが指定した研修やカリキュラムを受講した組合員ボランティア(活動サポーター)が講師として伺います。講師料は無料です。
- 「食育プログラム」「防災・減災プログラム」は一部材料費をいただく場合があります。「環境プログラム」は各プログラムにより参加費が異なりますので、各ページをご参照ください。
- オンラインをご希望の場合は、時間制限のないホストプランのZoomアカウントをご用意ください。

【問い合わせ先】※お気軽にお電話ください。

生活協同組合コープみらい 千葉県本部 参加とネットワーク推進部

TEL:0120-925-036 9時~17時(土・日・祝日休み)

## もくじ

### SDG s

SDG s を考えよう	3
-------------	---

### 食育

献立ゲーム	4
早寝、早起き、朝ごはん 【オンライン可能】	5
豆腐づくり	5
作って食べよう・学ぼう	6

### 食育・環境

もったいないを考えよう 【オンライン可能】	6
-----------------------	---

### 環境

リサイクルについて学ぼう 【オンライン可能】	7
地球温暖化について考えよう 【オンライン可能】	7
エコバッグづくり	8
草木染	8
みつろうエコラップづくり	9
牛乳パックでつくるエコはがき	9

### 防災・減災

#### わが家の減災シリーズ

・防災リュックに何を入れる? 【オンライン可能】	10
・防災時の食とトイレ 【オンライン可能】	10
・地震に備える 【オンライン可能】	11
・水害に備える 【オンライン可能】	11
・どこに逃げる、どう逃げる 【オンライン可能】	11
日常食を非常食に 【オンライン可能】	12
避難所運営ゲーム (HUG)	13

### そのほか

アイスブレイクゲーム	13
講師派遣依頼書	14





## ねらい・内容

誰ひとり取り残さずに、みんなが安全に安心して暮らし続ける社会を目指して世界で取り組んでいるSDGs(持続可能な開発目標)を身近に感じ、行動につなげるきっかけをつくります。

グループワークで、身の回りなどで困っている人や困っていることを探し、どんな社会だったら困らなくなるか、そのために私たちに何ができるかを交流し、その行動がどの目標と関係があるかを考え、最後に各自が「SDGsの取り組み宣言」をすることで行動につなげます。

対 象：小学校高学年以上

所要時間：45分程度(応相談)

参加人数：10人以上

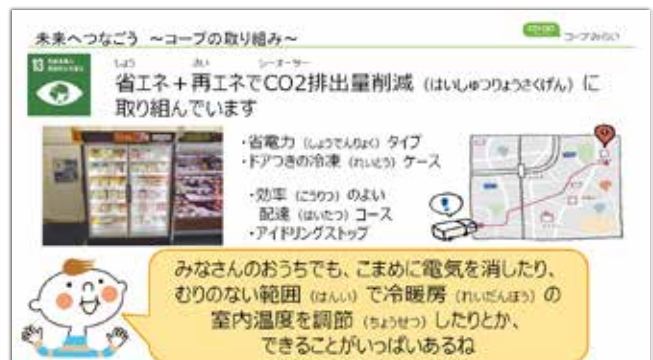
会 場：教室・研修室 など

ご用意いただくもの：

モニター または プロジェクター+スクリーン、  
(必要に応じて)マイク+スピーカー

参加者持ち物：筆記用具

コープが用意するもの：パソコン、ワークシート



## タイムスケジュール(目安)

15分 SDGsってなあに? ~17の目標を知ろう~

25分 グループワーク

- 5分 困っている人や  
困っていることをさがそう
- 5分 どんな社会だったら困らないかな
- 5分 困らない社会にするために、  
わたしたちにできることはなにか
- 5分 その行動はSDGsの  
何番の目標と関係があるかな
- 5分 発表

5分 SDGsの取り組み宣言

~わたしが今日からはじめること~



## ねらい・内容

「若い世代を中心とした食育の推進」「健康寿命の延伸につながる食育の推進」を念頭に、1日の献立を考え、バランスの良い食事と自分の食生活を見直すきっかけをつくります。

食事バランスガイドをもとに、「主食」「主菜」「副菜」「果物」「乳製品」の5つのキーワードから、1日に必要な栄養バランスを数値で考えます。カードを使ったグループワークまたはシールを使った個人ワークで、楽しみながらふだんの食事の栄養バランスの偏りなどに気づくことができます。

## グループワーク

- 対 象：中学生以上  
 所要時間：90～120分程度（応相談）  
 参加人数：10人以上（1グループ4～6人）  
 会 場：教室・研修室 など  
 ご用意いただくもの：  
 黒板（ホワイトボード）  
 （必要に応じて）マイク+スピーカー  
 参加者持ち物：筆記用具、電卓  
 コープが用意するもの：用具一式、資料



※出典：千葉県発行「ちば型食生活食事実践ガイドブック概要版（グー・パー食生活ガイドブック）」

## タイムスケジュール(目安)

- 15分 基礎知識、進め方の説明
- 15～25分 カードを使った献立づくり
- 10分 メニューごとの数字の計算、目安の数値と比較
- 10分 他のグループの見学&休憩
- 15～25分 目安のバランスになるように献立のお直し
- 10分 食事バランスガイドについて
- 15～25分 自分に必要なエネルギー量の目安を計算

## 個人ワーク

- 対 象：小学校高学年以上  
 所要時間：45分（応相談）  
 参加人数：10人以上  
 会 場：教室・研修室 など  
 ご用意いただくもの：  
 黒板（ホワイトボード）  
 （必要に応じて）マイク+スピーカー  
 参加者持ち物：筆記用具  
 コープが用意するもの：シート、シール、資料



## タイムスケジュール(目安)

- 10分 基礎知識、進め方の説明
- 10分 シールを使った献立づくり
- 10分 メニューごとの数字の計算  
目安の数値と比較、発表
- 10分 食事バランスガイドについて
- 5分 まとめ

## ねらい・内容

成長期の体に必要な睡眠や食事の大切さを学び、バランスの良い朝ごはんを考えることで、「早寝、早起き、朝ごはん」を実践するきっかけをつくります。

子どもたちへの質問を交えながら、なぜ「早寝、早起き、朝ごはん」が大切なのかを学習し、カードを使ったグループワークで栄養バランスのいい朝ごはんを考えます。



対象：小学校低学年向け

所要時間：45分程度（応相談）

参加人数：10人以上

会場：教室・体育館・研修室 など

ご用意いただくもの：

モニター または プロジェクター＋スクリーン、  
（必要に応じて）マイク＋スピーカー

参加者持ち物：筆記用具

コープが用意するもの：パソコン、用具一式、ワークシート

## タイムスケジュール(目安)

- |     |                         |
|-----|-------------------------|
| 15分 | 早寝、早起き、朝ごはんはよいことがいっぱい   |
| 15分 | 「朝ごはんバイキング」ゲーム（グループワーク） |
| 5分  | 朝ごはんを食べてスイッチを入れよう！      |
| 10分 | まとめ（朝ごはん検定）             |

## ねらい・内容

優れた日本食として海外からも人気のある「豆腐」を自分たちで作って食べることで、伝統的な食文化の継承をすすめ、豆腐の製造過程でできる副産物「おから」の利用についても考えます。大豆とにがりのみを使った豆腐と、おからを使ったサラダを作り、試食しながら大豆のミニ学習を行います。

対象：小学校高学年以上

所要時間：120分 ※時間を超過する場合があります

参加人数：10人以上（1グループ4～6人程度）

会場：調理施設または簡易コンロ使用可能な場所

ご用意いただくもの：

ミキサー、鍋・ザルなどの調理用具、  
大豆、にがり、サラダ用野菜、調味料  
※前日より大豆の浸水をお願いします。

参加者持ち物：エプロン、マスク、三角巾

コープが用意するもの：用具一式、レシピ

留意点：アレルギー物質（大豆）



## タイムスケジュール(目安)

- |     |             |
|-----|-------------|
| 15分 | 調理手順の説明など   |
| 75分 | 調理実習        |
| 30分 | 試食、ミニ学習、片付け |



ねらい・内容

子どもが大好きなお菓子作りという楽しい体験を通して、自分の口に入る食品の原材料に関心を持つきっかけをつくります。また、幼児はおやつの食べ方のルール、小学生以上はアイスのパッケージを使って食品表示についても学びます。



対象：3歳～（小学生未満は保護者と一緒に参加が条件）

所要時間：45分（応相談）

参加人数：10人以上

会場：教室・会議室・集会室 など（飲食可能な場所）

タイムスケジュール(目安)

- 5分 アイスクリームクイズ
- 30分 作ってたべよう
- 10分 ミニ学習

	アイスクリームづくり	きな粉あめづくり
ご用意いただくもの	牛乳、生クリーム、砂糖 氷、塩、フリーザーバッグ	きな粉、ハチミツ お椀、スプーン、皿
参加者持ち物	アルミボトル缶、フェイスタオル エプロン、マスク、三角巾	エプロン、マスク、三角巾
コープが用意するもの	レシピ、ロングスプーン	レシピ
アレルギー物質	乳	大豆
オプション	温度の下がり方実験（約15分）	なし

ねらい・内容

食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」が大きな社会問題となっています。食品ロスについて学び、どう削減するかを考えるきっかけをつくります。

グループワークを通して「食品ロス」がどこから出てくるのかを考え、自分たちにできる食品ロスを減らす行動につなげていきます。また、食品ロス削減に向けた社会の取り組みについて学びます。

対象：小学校高学年以上

所要時間：45分（応相談）

参加人数：15人～40人

会場：教室・体育館 など

ご用意いただくもの：

- お手玉など（人数分）、
- 給食の残菜の写真（スライドに入れます）
- モニター または プロジェクター＋スクリーン
- （必要に応じて）マイク・スピーカー

参加者持ち物：筆記用具

コープが用意するもの：パソコン、用具一式、ワークシート



タイムスケジュール(目安)

- 15分 食料分配ゲーム
- 25分 学習「もったいないを考えよう」
- 5分 もったいないをなくす宣言



## ねらい・内容

私たちの暮らしから出たゴミが、どのようにして処理されるかを学び、ゴミの排出量を減らしたり、資源を有効活用する取り組みであるリサイクルの必要性を考えます。

「ゴミ分別ゲーム」をグループワークで行い、自分が暮らす地域の分別方法についても理解を深めます。

対 象：小学校高学年以上

所要時間：45分（応相談）

参加人数：10人～40人程度

会 場：教室・会議室・集会室 など

ご用意いただくもの：

モニター または プロジェクター+スクリーン、  
（必要に応じて）マイク+スピーカー

参加者持ち物：筆記用具

コープが用意するもの：パソコン、資料



## タイムスケジュール(目安)

- 20分 「ゴミって何？」ゴミの行方について  
グループワークでゴミ分別ゲーム
- 20分 コープみらいの環境の取り組みDVD視聴  
リサイクルについて
- 5分 私のエコ宣言  
まとめ

## ねらい・内容

地球温暖化問題と私たちの暮らしとの関係を理解し、温暖化を防止するために自分たちにできる対策につながる行動を考えます。

グループワークで家庭でのエネルギー消費について考え、自分たちにできる行動につなげます。

対 象：小学生以上

所要時間：45分（応相談）

参加人数：10人～40人程度

会 場：教室・会議室・集会室 など

ご用意いただくもの：

モニター または プロジェクター+スクリーン  
（必要に応じて）マイク+スピーカー

参加者持ち物：筆記用具

コープが用意するもの：パソコン、資料



## タイムスケジュール(目安)

- 5分 地球温暖化ってどんなこと？
- 35分 家庭で使われるエネルギーに  
ついて考えよう(グループワーク)
- 5分 まとめ



## ねらい・内容

エコバッグづくりを通して、プラスチックゴミの削減や、身近な環境について考えます。

生成りのコットンバッグにステンシルの型染めで絵柄を付けてオリジナルのエコバッグを作ります。

## タイムスケジュール(目安)

- 5分 作り方の説明
- 90分 エコバッグづくり
- 5分 まとめ



対 象：小学生以上  
 所要時間：100分程(応相談)  
 参加人数：10人～40人程度  
 参加費：1人500円  
 会 場：教室・会議室・集会室 など

ご用意いただくもの：  
 事務用品、新聞紙(机の汚れ防止)、バケツ、  
 水入れ用やかん(またはペットボトル)、雑巾、ゴミ袋  
 参加者持ち物：  
 はさみ、新聞紙、牛乳パック(開いていないもの)。  
 水入れとパレットにします)、ふき取り用布、エプロン  
 コープが用意するもの：生成りのコットンバッグ、ステンシル用具

## ねらい・内容

玉ねぎの皮などを使って簡単にできる草木染を体験しながら、自然の恵みを暮らしに取り入れるきっかけをつくります。

生成りのバッグに模様をつけ、染めて草木染のエコバッグを作ります。

## タイムスケジュール(目安)

- 5分 作り方の説明
- 90分 草木染
- 5分 まとめ



対 象：小学生以上  
 所要時間：100分程(応相談)  
 参加人数：10人～30人程度  
 参加費：1人500円  
 会 場：調理室・家庭科室 など

ご用意いただくもの：大きな鍋とざる、雑巾、ゴミ袋  
 参加者持ち物：  
 染料の材料(玉ねぎの皮5個分くらい)、ビニール袋  
 (持ち帰り用)、洗面器、エプロン、厚手のゴム手袋  
 コープが用意するもの：  
 生成りのコットンバッグ、草木染用のみょうばん・酢など

環境

# みつろうエコラップづくり

12 つくも責任  
つかう責任

## ねらい・内容

みつろう(蜜蝋)を使ったエコラップづくりの体験を通して、普段の生活の中でもプラスチックゴミの削減を意識し考える機会をつくります。

天然素材のみつろうを綿100%の布に染み込ませ、繰り返し使えるラップを作ります。



## タイムスケジュール(目安)

5分	作り方の説明
70～90分	みつろうエコラップづくり
5分	まとめ

対象：小学校高学年以上  
所要時間：80分～100分程(応相談)  
参加人数：10人～20人程度  
参加費：1人500円(2枚作成)  
会場：教室・会議室・集会室 など

ご用意いただくもの：ゴミ袋  
参加者持ち物：新聞紙(一日分)  
コープが用意するもの：  
みつろうエコラップの材料(みつろう・綿100%布・クッキングシート)、アイロン、アイロン台シート、ピンキングはさみ、資料

環境

# 牛乳パックでつくるエコはがき

12 つくも責任  
つかう責任

## ねらい・内容

牛乳パックから紙を再生することを通して、資源の循環について学びます。

身近な用具を使い、牛乳パックから上質な紙を取り出し、紙すきではがきを作るプログラムです。



## タイムスケジュール(目安)

5分	作り方の説明
90分	エコはがきづくり
5分	まとめ

対象：小学生以上  
所要時間：100分程(応相談)  
参加人数：10人～30人程度  
参加費：1人200円  
会場：調理室・家庭科室 など

ご用意いただくもの：  
紙パックを煮る鍋、雑巾、ゴミ袋、事務用品(カッター・はさみなど)  
参加者持ち物：  
フェイスタオルタオル2枚、牛乳パック1枚、古いはがき(型どり用)、発泡トレイ(底がはがきより大きく平たいもの)2枚、クリアファイル(持ち帰り用)、押し葉や折り紙片など模様として使いたいもの  
コープが用意するもの：ミキサー、紙すき用桶、水切りネット

## ねらい・内容

世界の地震の約2割は日本の周辺で起きているといわれており、日本では、いつ大地震が起きてもおかしくありません。また、近年温暖化の影響もあり、千葉県内でも台風や豪雨による災害が発生しています。自然災害の発生を防ぐことは難しいため、発災時の被害をできるだけ減らす取り組みが大切です。

クイズやグループワークを通して、私たちの命と暮らしを守るためにできることを学び、交流することで、あらためて災害への備えを考えるきっかけをつくります。

対象：中学生以上（一部小学校高学年から対応）

参加人数：10人以上

会場：教室・会議室・集会室 など

ご用意いただくもの：

スクリーン+プロジェクター

（必要に応じて）マイク、スピーカー

※「防災リュックに何を入れる？」は黒板またはホワイトボードのご用意をお願いします

コープが用意するもの：パソコン、用具一式



「防災リュックに何を入れる？」  
（グループワークの様子）

## 防災リュックに何を入れる？ 所要時間：90分 （45分授業にも対応します。対象：小学生高学年～）

靴を履く余裕もないくらいの命の危険を感じる災害が起きた時に、持ち出せるものは多くありません。

いざというときに自分や家族が本当に必要なものを考え、わが家の持ち出し品を見直せるように、グループワークで防災リュックに何を入れておきたいかを交流します。また、外出中の被災への備えも学びます。

### タイムスケジュール（実施例）

- 15分 はじめに
- 10分 地震と風水害の持ち出し品の違い
- 35分 防災リュックの中身を考えよう  
（グループワーク・発表）
- 10分 休憩
- 10分 いつもの備え（外出時の備え）
- 10分 自助・共助・公助について

## 災害時の食とトイレ 所要時間：60分

大きな災害が起きると道路の破損や物流の混乱などで物が手に入りにくくなりやすいため、日ごろの備えが大切です。

また、災害後に最も困ることのひとつとして、トイレ問題があります。避難生活で健康を維持できるように、水や食料の備蓄とトイレ対策について、クイズを交えながら考えます。



### タイムスケジュール（実施例）

- 15分 はじめに
- 10分 食糧の備蓄～ローリングストック
- 10分 水の備蓄～水の運び方
- 15分 トイレ対策～備蓄と排水について
- 10分 自助・共助・公助について



## 地震に備える 所要時間：60分

緊急地震速報を見聞きしたり、大きな揺れを感じたときの行動と、自宅の耐震対策および地震が起きたときの火災予防や通電火災対策について、クイズに答えながら考えます。



### タイムスケジュール(実施例)

- 15分 はじめに
- 10分 緊急地震速報を見聞きしたら
- 15分 自宅の耐震対策(グループワーク)
- 10分 地震による火災予防
- 10分 自助・共助・公助について

## 水害に備える 所要時間：60分

地球温暖化の影響で大型台風や線状降水帯などによる風水害が全国各地で頻発しています。風災害に対して、どう行動したらいいのかグループワークで考えます。



### タイムスケジュール(実施例)

- 15分 はじめに
- 15分 風雨が強くなる前に備えておくこと  
避難するときに注意すること
- 20分 マイ・タイム・ラインを考えよう  
(グループワーク)
- 10分 自助・共助・公助について

## どこに逃げる、どう逃げる 所要時間：60分

異常なことが起きたときに「たいしたことがない」と落ち着こうとする「正常性バイアス」という心の働きがあります。「正常性バイアス」は誰にでも起こり、災害時には避難を遅らせる原因にもなります。いざというときに適切な避難行動がとれるように、災害リスクを確認したり、避難場所と避難所の違い、避難経路について考えます。



### タイムスケジュール(実施例)

- 15分 はじめに
- 25分 ハザードマップとは  
避難場所と避難所の違い
- 10分 災害時の通信手段
- 10分 自助・共助・公助について

## ねらい・内容

おいしい食事は、疲れた心と体を元気にしてくれます。災害時こそ、おいしい食事を心がけましょう。また、避難生活で、おにぎりだけなどの偏った食生活を続けて体調をくずしたという話もよく聞きます。

日持ちしてストックしやすく、ふだんも使いやすい食品を使い、簡単に作れて、不足しがちな栄養もとれるメニューを、避難生活で貴重な水を節約できるポリ袋を使って調理し、災害時にも「いつも」と同じような食事が用意できることを体験します。



普通米を  
研がずにおいしく  
炊くことができます



パンプリン

切干大根の和え物

ご飯

肉じゃが

献立例

## タイムスケジュール(45分の実施例)

- 15分 導入、ポリ袋調理のポイント
  - 20分 パンプリンの下ごしらえ
  - 10分 湯煎、トイレに関するミニ学習
- ※試食・片付けの時間を含んでいません

## タイムスケジュール(120分の実施例)

- 15分 導入、ポリ袋調理のポイント
- 25分 ご飯と肉じゃがの下ごしらえ
- 20分 切り干し大根の和え物  
パンプリンの下ごしらえ
- 15分 トイレに関するミニ学習
- 15分 ご飯を蒸らす、食器準備
- 15分 試食
- 15分 片付け

ポリ袋は、  
「湯煎調理が可能」と  
表示されているものを  
ご用意ください



対象：小学校高学年以上（小学校低学年以下は親子で実施可能）

所要時間：45分～120分（応相談）

参加人数：10人以上

会場：調理施設 など（調理・飲食が可能な場所）

ご用意いただくもの：

コンロ、食材、ポリ袋、鍋など

黒板またはホワイトボード（必要に応じて）マイク+スピーカー

参加者持ち物：エプロン、マスク、三角巾

コープが用意するもの：説明ポスター、レシピ、（ご要望に応じて）段ボールトイレ

## ねらい・内容

「年齢、性別、国籍、体調」などが書かれた避難者のカードを、それぞれの抱える状況に配慮しながら、避難所に見立てた平面図に、生活空間を確保しつつ配置したり、避難所で起こるさまざまな出来事にどう対応していくかを考えるゲームです。避難所運営を模擬体験することで、災害や避難者の状況を主体的に考え、支え合う行動をとることを考え、交流します。

## タイムスケジュール(目安)

10分	はじめに
20分	ルール説明
20分～	HUG
20～30分	振り返り・発表
20分	まとめ

対象：中学3年生以上  
 所要時間：90分～180分(応相談)  
 参加人数：12人以上(1グループ6～7人 8グループまで)  
 会場：教室・会議室・集会室 など  
 ご用意いただくもの：  
 モニターまたはスクリーン+プロジェクター、  
 (必要に応じて)マイク+スピーカー、付箋、サインペン  
 コープが用意するもの：パソコン、HUG用具一式



## アイスブレイクゲーム

出前授業の導入に使える楽しいゲームを用意しています。ご相談ください。

### 花と実合わせ (約10分)

野菜の花って見たことある？  
 花と実のマッチングゲーム



### 数え方 (約10分)

食べ物の数え方を知っている？  
 食べ物と数え方のマッチングゲーム



### わが家の減災チェック (約10分)

日頃の(モノと気持ちの)備えを  
 チェックしてみよう





# 講師派遣依頼書

申し込み日 年 月 日

※開催の2カ月前までにお申し込みください

1	希望プログラム名	
2	実施方法を選んでください	<input type="checkbox"/> 出前授業 (講師を開催会場に派遣します) <input type="checkbox"/> オンライン (時間制限のないホストプランのZoom アカウントをご用意ください)
3	主催者名	(学校・団体名)
4	イベント名	
5	趣旨・目的	
6	連絡先	担当者氏名 TEL FAX mail ( )
7	開催予定日時	第1希望 月 日( ) 時 分～ 時 分
		第2希望 月 日( ) 時 分～ 時 分
		第3希望 月 日( ) 時 分～ 時 分
8	参加予定人数	大人( )人 子ども( )人 主催者スタッフ(先生・役員)( )人 合計( )人
9	開催場所 ※オンラインは記入不要	(施設名) (住所) 〒 TEL
10	ご依頼のきっかけを教えてください	<input type="checkbox"/> コープみらいのホームページをみて <input type="checkbox"/> パンフレットをみて <input type="checkbox"/> 講師登録をみて <input type="checkbox"/> 知人からの紹介 <input type="checkbox"/> その他( )
11	参加者への対応	実施中に事故が発生した場合には、主催者の責任において対応をお願いします。 <input type="checkbox"/> 承知しました (✓をお願いします)
12	その他、要望等	

講師派遣依頼書を郵送またはFAX、もしくはWEBからお申し込みください。  
お申込み受付後1週間以内にご連絡いたします。



【申込先】〒260-0027 千葉県千葉市中央区新田町36-15 千葉テックビル4F  
生活協同組合コープみらい 千葉県本部 参加とネットワーク推進部

WEB申し込みはこちらから

**FAX 043-301-6685 TEL 0120-925-036 9時～17時(土・日・祝日休み)**

# コープみらいの理念・ビジョン

## コープみらい理念

# CO-OP ともに はぐくむ 暮らしと未来

## ビジョン2035 コープみらいのめざす姿

# 食べるしあわせ、自分らしい暮らし 「ともに」の力で、笑顔の明日を

私たちは、助け合いの心と協同の力が生み出す「ともに」の力で  
未来をきりひらき、誰ひとり取り残さない社会を創ります

「誰一人取り残さない」を理念に掲げ国連で採択されたSDGs。

コープみらいは世界共通の目標であるSDGsを指針とし、持続可能な取り組みを進めています。



2025年4月発行

生活協同組合コープみらい 千葉県本部

〒260-0027 千葉県千葉市中央区新田町36-15 千葉テックビル4F

TEL: 0120-925-036 (9時～17時 土・日・祝日休み) <https://mirai.coopnet.or.jp>